

1. 返戻・増減のチェックポイント

介護保険審査決定増減表

平成18年 月 日
1 頁
北海道国民健康保険団体連合会

事業所番号 017
事業所名 ××××××××事業所
平成18年 月 審査分

保険者番号	サービス提供年月	請求差		返戻		査定増減		保留分		保留復活分		備考
		件数	金額 特定入所者介護費等	件数	金額 特定入所者介護費等	件数	金額 特定入所者介護費等	件数	金額 特定入所者介護費等	件数	金額 特定入所者介護費等	
01	H18.4			1	27,975	1	-1,124	0	0	0	0	
				1	59,520	0	0	0	0	0	0	
合計		-1	-261,891	1	27,975	1	-1,124	0	0	0	0	
		-1	-44,020	1	59,520	0	0	0	0	0	0	

返戻及び査定となった「件数・単位数」並びに「特定入所者介護費等の件数・金額」を示しています。

返戻及び査定(査定は金額のみ)となった「件数・保険請求額」並びに「特定入所者介護費等の件数・保険請求額」を示しています。

なお、返戻分及び査定分の保険請求額を合算しても、合計の件数・金額と一致しない場合は請求書記載の「件数・保険請求額」と明細書の積み上げが合わないか、請求書の記載漏れが考えられますので、再度明細書の集計を行い、請求書の金額等を確認願います。(公費請求額についても同様です。)

この作業で事業所側の請求書の記入・集計誤りが確認できれば問題ありません。

- 1 この表は請求のあった介護給付費のうち、審査決定に際し、請求書と請求明細書の積上げとの差、返戻、査定増減、保留のあったものについて通知するものです。
- 2 保留復活分については、前月まで保留されていたものが、復活したものです。
- 3 下段は特定入所者介護サービス費等です。

7211

介護保険審査増減単位数通知書

平成18年 月 審査分

事業所番号 017
事業所名 ××××××××事業所

保険者番号	被保険者番号 被保険者氏名	サービス提供年月	サービス種類コード	サービス項目コード	増減単位数	事由	内容
01	0000112233	H18.4	11	1211			
01	0000112233	H18.4	11	5111	-1255	B	給付管理票の実績を超えるもの 確定単位数(2995単位) 請求単位数(4250単位)
01××××	0000560055	H18.4	21	1141	-5150	A	給付管理票に実績が記載されていないもの 確定単位数(0単位) 請求単位数(5150単位)

< について >
・請求明細書(サービス事業所)～4250単位で請求
・給付管理票(支援事業所)～2995単位で提出
請求明細書は確定単位数2995単位として決定されます。

< 対応方法 >
A 確定単位数(2995単位)が正しい場合 何もする必要はありません。

B 請求単位数(4250単位)が正しい場合 (給付管理票に誤りがあった場合)
居宅介護支援事業所・地域包括支援センターへ給付管理票の「修正」を依頼してください。
給付管理票が修正されたことは、翌月「介護給付費再審査決定通知書」で確認することができます。

< について >
・請求明細書(サービス事業所)～5150単位で請求
・給付管理票(支援事業所)～サービス事業所番号及び内容の「入力もれ」で提出
請求明細書は確定単位数0単位として決定されます。

< 対応方法 >
A 確定単位数(0単位)が正しい場合 該当する市町村に過誤(取下げ)を依頼して下さい。
サービスを行っていない場合

B 請求単位数(5150単位)が正しい場合 (給付管理票に誤りがあった場合)
居宅介護支援事業所・地域包括支援センターへ給付管理票の「修正」を依頼してください。
給付管理票が修正されたことは、翌月「介護給付費再審査決定通知書」で確認することができます。

記号	内容	記号	内容
A	給付管理票に実績が記載されていないもの	C	適応と認められないもの
		D	過剰と認められるもの
		E	重複と認められるもの
B	給付管理票の実績を超えるもの	F	担当規程に反するもの
		G	前記の外、不相当、不必要と認められるもの

なお、この通知書は「返戻」ではありませんので、請求明細書の再提出の必要はありません。

7311

